

子育て家庭優待カード 被災者にも配布

被災者にも配布

家庭優待カード

トキっ子くらぶ、支援策

民間団体「にいがた子育て応援団トキっ子くらぶ」は東日本大震災を受けて新潟県に避難してきた被災者の子育て支援に乗り出す。県内で子育て

する家庭に無料で配布し、小売店や飲食店などで提示すれば料金割引などを受ける優待カードを避難者向けにも発行する。

トキっ子くらぶはコンサルティング会社のコマスマーケティング（新潟市、今井進太郎社長）が運営する。県内の12歳以下の子どもを持つ家庭に無料で優待カードを配布しており、約660店ある加盟店でカードを提示すれば、割引やクーポン

の発行など様々なサービスを受けられるようにしている。

県内の避難者もサービスの対象とすることで、買物などの日常生活をしやすいようにする。ホームページなどを通じて、住所などを記入すれ

ば簡単に申し込める。

県内で、12歳以下の子どもがいる家庭は約16万世帯で、トキっ子くらぶの会員は約3万世帯。また、県には7月8日時点で、福島県などから7000人を超える被災者が避難してきている。